

平成26年度愛知県在宅医療従事者  
能力向上研修事業

## 在宅医療推進における 最新の知見



国立長寿医療研究センター  
在宅連携医療部  
臨床研究推進センター 臨床研究推進部 臨床研究企画室長  
千田一嘉

在宅医療推進における最新の知見

### 本日の内容

1. 超高齢社会の日本と2025年問題の処方箋？
2. 高齢者のニーズと在宅医療・介護
3. これまでの在宅医療・介護連携推進事業と今後
4. 地域包括ケアシステムの5+1の要素と自・互・共・公助
5. 地域ケア会議
6. 医療・介護総合確保推進法
7. 在宅医療・介護推進のための多職種協働
8. 在宅医療・介護推進研修教材
9. 2025年地域包括ケアシステムの構築に向けて

# はじめに

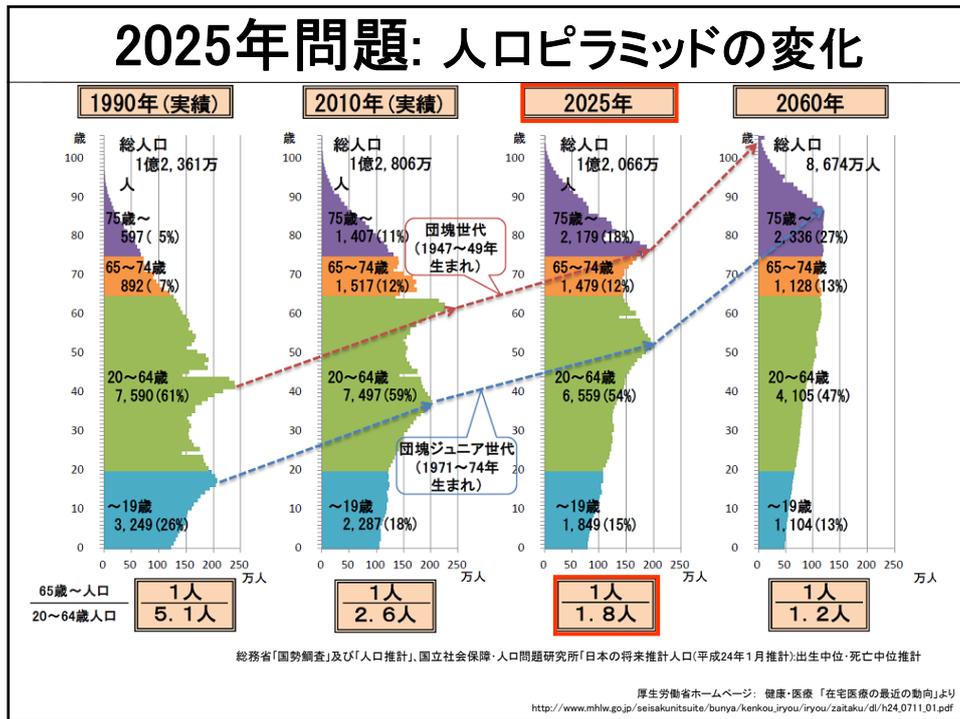
## 超高齢社会: 日本

### 超高齢社会: 日本

- 2000年に公的介護保険の導入
  - 高齢者の自立を支援、介護者の負担軽減
    - 在宅介護、家族介護への援助、財政的持続可能性
- 2007年に高齢者が21.5%の超高齢社会(初) (2013年10月は25.1%)
  - 平均寿命: 女86歳・男79歳 など、いくつかの健康指標が世界一
    - ヨーロッパの高齢社会に比して、第二次世界大戦後に急速に到達
- 2011年に国民皆保険50周年
  - 日本国憲法の保健医療の普遍性を追求
  - 高騰する医療費・高齢化
  - 諸外国に比して高くはない医療費、高い医療の質の確保



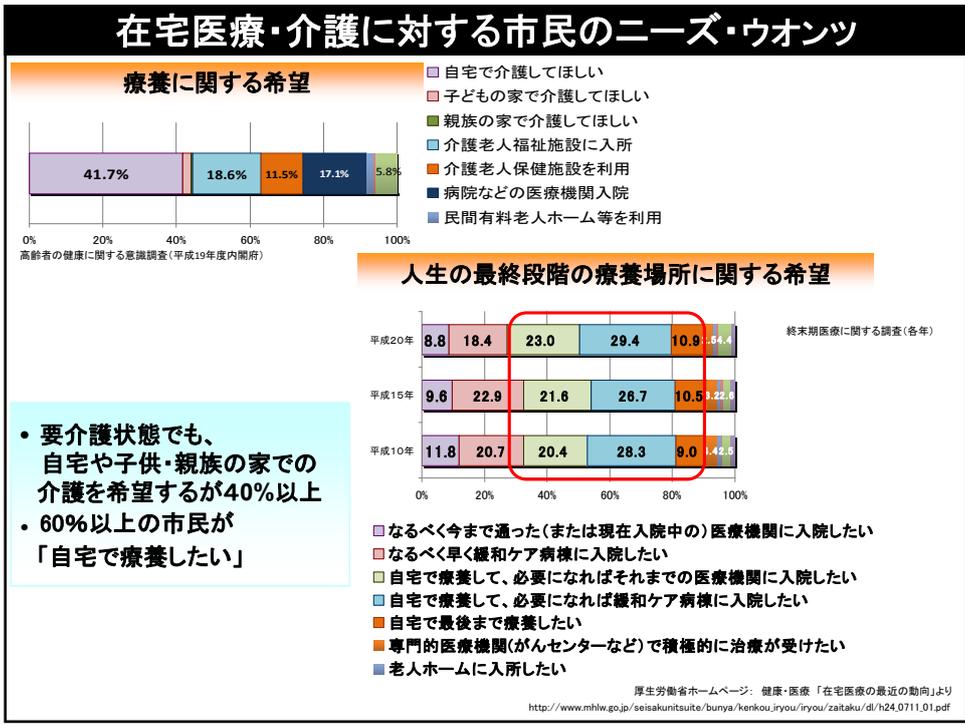
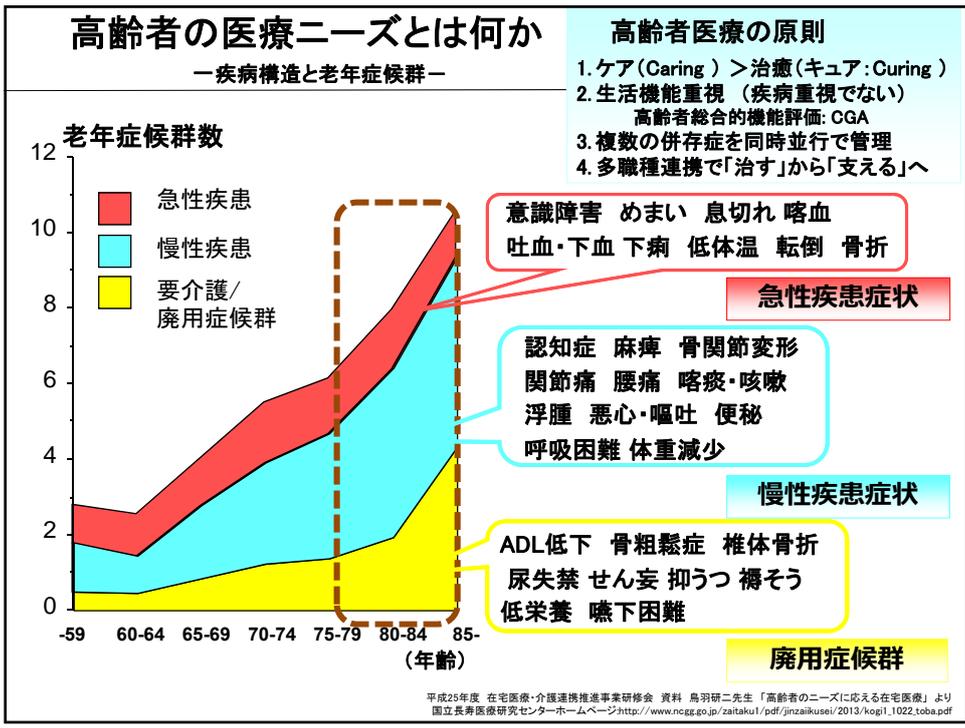
The image shows two screenshots. The left one is from The Lancet website, dated August 30, 2011, with the title 'Japan: Universal Health Care at 50 Years'. The right one is from the JIRC website, featuring a collection of articles related to 'The Lancet' special issue on universal health care in Japan.



2

## 高齢者のニーズに応じる 在宅医療

### 在宅医療推進拠点事業 と 行政の役割



3

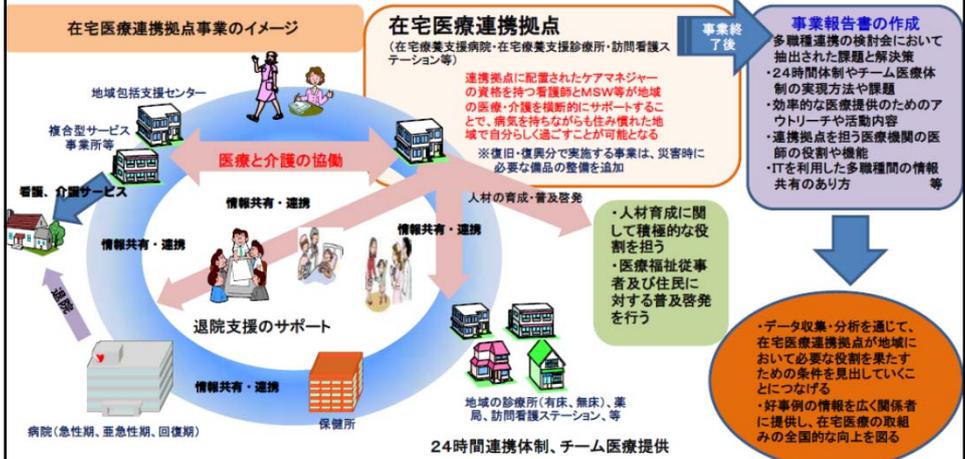
# 在宅医療・介護連携推進事業

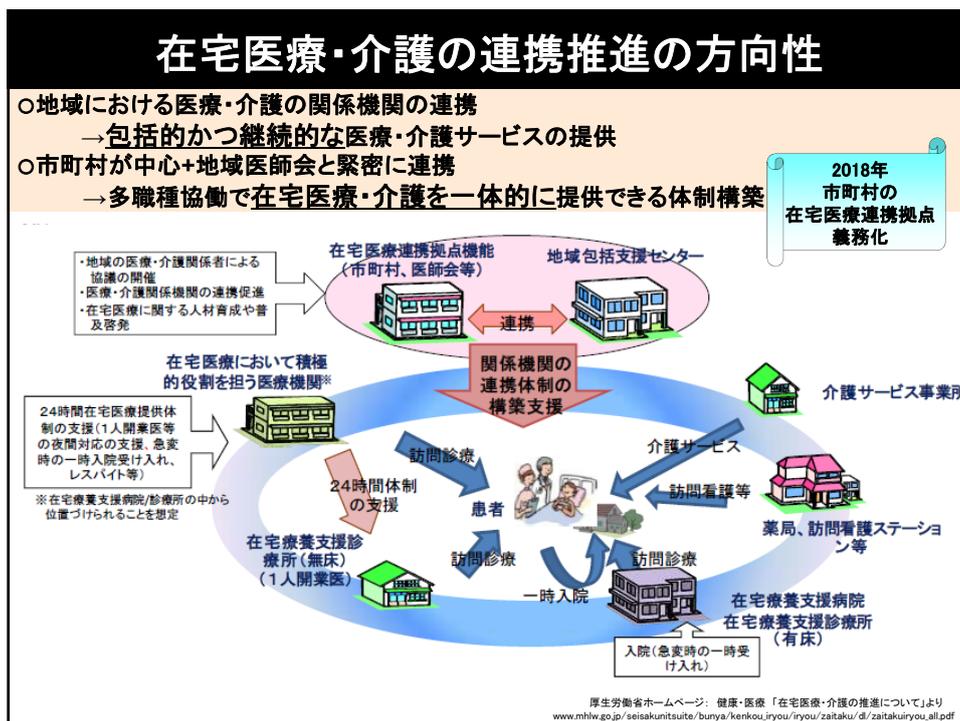
## 在宅医療連携拠点事業(平成24年度まで)

○各地域における関係機関の連携  
 →多職種協働の在宅医療支援体制を構築  
 →包括的かつ継続的な医療・介護サービスの提供

1. 課題解決策の抽出
2. 負担軽減支援
3. 多職種連携
4. 住民普及・啓発
5. 人材育成

平成23年度 10ヶ所  
 平成24年度 105ヶ所





- ## 市町村(行政)の立ち位置
1. 市町村(行政)は、医療→介護の連携を推進
    - 医師会をはじめ医療・介護の職能団体
    - 需要者である市民
      - コーディネーター: 調整役
  2. 地域の自主性や主体性を活かす
    - 地域包括ケアシステムを構築
      - 多職種協働
      - 介護→医療の連携
- 在宅医療の推進